

令和6年度の定期大会開催 懇親会で交流促進

北区日中では5月25日（土）、北とぴあの会議室において令和6年度の定期大会を開催、全ての議案が承認されました。引き続き会場を15階ペガサスホールに移し、友好促進懇談会を開催しました。友好議連、役員、会員等、日本人40名、中国人5名の方が参加されました。中国の方々には将来を担う後楽寮の国費留学生3名が招待されました。開会に先立ち、参加者が壇上に掲げられた日中両国の国旗に注目する中、日中両国の国歌演奏が流されました。はじめに来賓の都議会議員大松成先生、衆議院議員高木啓先生より祝辞が述べられた後、北区議会友好議員連盟の宮島修副会長の乾杯の発声により、



懇談に入りました。その後、公務で遅れて会場入りした会長の山田加奈子区長より主催者代表挨拶がありました。しばらくの歓談後、この日の特別ゲスト古箏奏者の王敏さんが登壇し、古箏の演奏が始まると会場の参加者は水を打っ

たように、その素晴らしい演奏に聴き入っていました。続いて後楽寮の留学生と中国人参加者が壇上に上がり、それぞれ流暢な日本語や英語で出身地、大学名、専門科目、仕事の内容等を自己紹介すると参加者から温かい拍手が送られました。しばらくして再び王敏さんが登場し、留学生と中国人参加者が王敏さんの伴奏で中国の「海はふるさと」を合唱すると惜しめない拍手が送られ、返歌として日本人参加者が王敏さんの伴奏で日本の「ふるさと」を合唱すると、会場には明るい笑顔が溢れていました。このように大いに友好を深めた後、皆川誠一副会長の閉会の挨拶で楽しく和やかな懇談会がお開きとなりました。



令和5年度活動報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

年月日	内 容	会 場
R5. 5月 1日	理事会 (定期大会、他)	北とぴあ901
4月または5月	スポーツ交流 開催せず	滝野川体育館
6月 3日	定期大会 20名参加	北とぴあ901
〃	友好促進懇談会 45名参加	北とぴあペガサスホール
8月 1日	北区平和記念週間・納涼盆踊り大会に参加 後楽寮生招待	北とぴあ飛鳥ホール
10月 2日	中国教育視察訪日団王子小訪問受け入れ	王子小学校
10月7,8日	区民まつりに参加(国際ふれあい広場)	飛鳥山公園
12月 3日	横浜中華街散策 8名参加	横浜中華街他
12月21日	理事会(春節イベント等)	北とぴあ701
R6. 2月25日	春節を祝う「二胡・雑伎・変面ショー」253名参加	王子小体育館

※ 中止(開催せず)となった各行事は新型コロナウイルス感染状況の判断による。

※ 上記以外に各行事毎に実行委員会、事務局会議、準備会を随時開催。

※ 「二胡・雑伎・変面ショー」は(株)ジャパンエンタープライズ様からのご寄付により開催

令和6年度活動計画

昨年、新型コロナウイルスは5類に移行し、本会において予定していた事業をほぼ実施することができ、一般区民も参加した春節イベントでは各方面から高い評価を得ることが出来た。

本年は東京・北京友好都市締結45周年の節目の年にあたることから、本会は協会設立の精神に基づき、日中友好がアジアの安定と世界の平和実現に不可欠であることを深く認識しつつ、会員は勿論のこと、昨年度同様に広く一般区民も参加できるよう交流事業を工夫する。

会員、区民の日中交流への理解がこれまで以上に深められるよう下記事業を意義あるものとして開催する。

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

年月日	行 事	会 場
R6. 4月18日	理事会(定期大会等)	北とぴあ902
4月21日	スポーツ交流会	滝野川体育館
5月25日	定期大会	北とぴあ901
〃	友好促進懇談会	北とぴあペガサスホール
8月 6日	北区盆踊りに後楽寮生をご招待	北とぴあ飛鳥ホール
9月中旬	講演会またはミニコンサート	未定
10月5,6日	区民まつりに参加	飛鳥山公園
11月上旬	横浜中華街散策(現地集合・解散)	横浜中華街
12月中旬	事会(春節イベント等)	
R7. 2月上旬	春節イベント	王子小

※ 青少年キャラバンで西城区の中高校生が訪日の際は、記念品贈呈

※ 西城区訪日団が来区の際は、歓迎宴を開催し、記念品を贈呈

※ 都日中等の依頼による訪日団北区訪問の際は、事務局にて対応

※ 各行事の計画、執行に合わせて理事会、実行委員会、事務局会議を随時開催

春節を祝い、日中友好を願い 「二胡・雑伎・変面ショー」開催

北区日中では2月25日に春節イベントとして「二胡・雑伎・変面ショー」を開催しました。寒さに加え雨天にもかかわらず、会場の王子小学校体育館には253名の方が来場されました。2月10日の春節から2週間が過ぎましたが、中国の方も大勢参加されました。北区日中の山田かな子会長(北区長)より主催者代表挨拶の後、はじめに笛と太鼓のお囃子に合わせた日本の獅子舞の登場でショーが開幕しました。途中から中国の獅子舞との共演となり、2頭の獅子が舞台から客席に降りると次々に来場者の頭にかじりつき、福を注入すると、逆に獅子の口におひねりを注入する観客



も。次の二胡の演奏ではアニメ映画の主題曲や中国伝統曲などアンコールを加えて4曲が披露され、時には優しく時には力強い二胡の音色に観客は魅了されていました。今年の雑伎は女性演者によるヘッドバランスでした

が、重ねた扇やワインボトルをおでこに乗せたり、口にくわえた細い棒の上にグラスを乗せたトレイを重ねた状態で身体を回転させたり、腰や腕にループを回すなど、絶妙なバランス芸に大きな拍手が送られました。



最後に変面の演者が会場の後ろから登場すると会場の子供達はビックリし、次々に変わる変面に会場は大いに盛り上がりました。終演後に会場出口に用意した能登半島地震被災地支援募金箱には117,340円もの善意が寄せられ、翌日に石川県能登町と穴水町に等分して送金しました。ご来場頂いた皆様、募金にご協力頂いた皆様に心より厚く御礼申し上げます。

スポーツ交流6年ぶりに開催 滝野川体育館

北区日中では、4月21日(日)に滝野川体育館を会場にスポーツ交流会を開催しました。コロナ渦などの影響により6年ぶりの開催でしたが、日本人41名、中国人23名、計64名が参加し、友好の汗を流しました。はじめに主催者を代表して北区日中の戸枝理事長より開会の挨拶があり、都日中から共催の立場で杉本副理事長から挨拶がありました。

次に衆議院議員の高木啓先生からの祝辞後、北区の歌で振り付けされた北区さくら体操での準備運動で身体をほぐしました。競技種目はバレーボール、卓



球、バドミントンに加え、中国生まれの太極柔力球ですが、競技スタート前に参加者が日中両国の国旗に向かう中、両国の国歌演奏が流れ、オリンピックの

雰囲気を感じられました。また会場の壁には「友好第一・勝敗第二、友誼第一・比賽第二」のスローガンが貼られ、参加者は自由に競技を渡り歩き、相手を見つ



けては競技を楽しんでいる他、卓球では国立大学の留学生と腕に自信のある年配の方の真剣勝負も見られました。昼食には主催者で用意したお弁当とペットボトルのお茶が配られましたが、ランチタイムもそこそこに午後からの競技を早速始めるグループもあり、終始、笑顔の絶えない楽しいイベントとなり、有意義に交流を深めたようでした。